

ぬまたっ子

～ 『自立』 『共生』 『蛍雪』 ～

令和2年度の沼田学園の教育

沼田学園 副学園長 米倉 卓司

小中一貫校「沼田学園」として、今年度も多くの皆様に、ご理解とご支援をいただきながら学園の教育を行っておりますことに感謝申し上げます。

さて、令和2年度の沼田学園は「沼田っ子でよかったと言ってもらえる教育」を継続していこうと考えています。これは北海道教育が掲げる「ふるさと教育の充実」や、沼田町総合推進計画にある「子どもたちが誇りをもてるふるさとづくり」に連なるものです。なにより、卒業するときに「沼田っ子でよかった」と子どもたちに感じてほしいと願っているのは、私たち教職員だけでなく全ての沼田町民であると考えています。

ところで、現代教育には、教師が授業を進めるだけでは解決しきれない課題が多くあります。その解決には家庭や地域などの連携が不可欠です。

そこで、今年度、「沼田っ子アクションプラン」を作成し、教師・子ども・家庭・地域が同じ課題意識と目標を持ち、学びを深めていくこととしました。必要なことはたくさんありますが、それぞれが取り組む内容をあれもこれもと手を広げず、ぐっと絞り込み、挨拶や対話、礼儀など、焦点化して取り組んでみようという考え方で作りました。

今後、家庭や地域の皆様にも、ご協力をお願いする部分があります。「沼田っ子アクションプラン」は沼田町ホームページ内で検索すると閲覧することができます。是非ごらんいただきご理解いただきますとともに一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【沼田っ子アクションプラン】

沼田ならではの希望に満ちた豊かな学びの実現に向けて

沼田町が目指す子ども像 **ふるさと沼田を愛し、自ら進んでたくましく郷土の発展に寄与する子**

沼田学園 校訓 「自立」「共生」「蛍雪」

沼田学園 が目指す 子ども像	沼田学園	学園での取組	子どもの取組	家庭での取組	地域での取組
○ふるさと沼田に誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く ○夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども	かしこく 知性を高める	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが学び合いから理解を深めるため、授業改善を進捗させる。 子どもが読書への関心を高めるため、読書奨励を推進する。 子どもの自ら学習を促すため、授業と家庭学習の関連性を重視した指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業に熱心に取り組み、学んだことを振り返りしっかりと自分のものにしようとする態度を身に付ける。 読書の習慣を身に付ける。 習慣と自主的な学習による家庭学習習慣を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに声をかけ、学校で起きていること、習ったことの話を聞く。 図書室、新聞など読み物に触れる機会をつくる。 子どもが家庭学習に集中できる環境（静寂・照明）をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に関わる地域人材の招き・活用や連携づくりに協力する。
	なかよく 情操豊かに	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが好きな人間関係を築くため、あいさつなど礼儀を重んじる態度を育成する。 子どもがお互いを認め合える「絆」をつくるため、「虫取り」づくりをする。 子どもが適切にコミュニケーションツールを活用するため、適切な利用方法やルール・マナーを指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から進んであいさつやお礼を言う。 友達の良いところを認め、思いやりのある声をかけする態度を身に付ける。 ゲームやケータイ・スマホ等の利用ルールやマナー・エチケットを守る態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 親子が子どもに率先して挨拶をする。 子どもの話をしっかりと聞き、子どもを認める。 対話をしながら、子どもと一緒に考えたり、選んだりしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 大人が子どもにあいさつなどの手本を示し、あいさつを通してコミュニケーションを高める実践づくりを行う。 声かけ運動を推進する。 お伴者との交流など子どもにいろいろな体験ができる機会をつくる。
	心身 たくましく	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが自らの健康に関心をもちて生活するため、適切な生活習慣を身に付け、健康性を高める。 子どもが食に関心をもちて生活するため、適切な食習慣を身に付け、健康性を高める。 子どもが体力づくりに取り組むため、運動・部活動をしやすい環境づくり、目標をもって取り組む指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分な睡眠時間を確保するなど、時間を無駄にした生活習慣を身に付ける。 食に関する正しい知識と健全な食習慣を身に付ける。 目標をもって運動・部活動に取り組む態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 早晚学習を励行し、規則正しい生活習慣を定着させる。 家族と一緒に食事を摂ることを心がける。 スポーツの楽しさ、体を動かす楽しさを体験する機会をつくる。 コミュニケーション能力を高める行事に参加する機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が集まれる自由で遊びやすい安全な場所をつくる。 少年団・部活へのサポートを推進する。
	ふるさと沼田の 未来を築く	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの「ふるさとを愛する心」を育てるために、地域との関わりから人としての生き方を学ばせる教育活動を展開する。 子どもが島のまわりの仕事への関心・尊敬を高めるため、島田や人のために貢献できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業や学校行事に積極的に参加する。 地域行事・ボランティア活動に積極的に参加する。 委員会や部活動で自分の役割に責任をもって取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での会話を大切にする。 家族の一員としての役割を伝える。 地域行事に参加し、楽ししい思い出を一緒につくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の意見を聞く機会を設け、関わりを深める。 地域の良さを伝達し、子ども達のふるさとになる地づくりに貢献する。

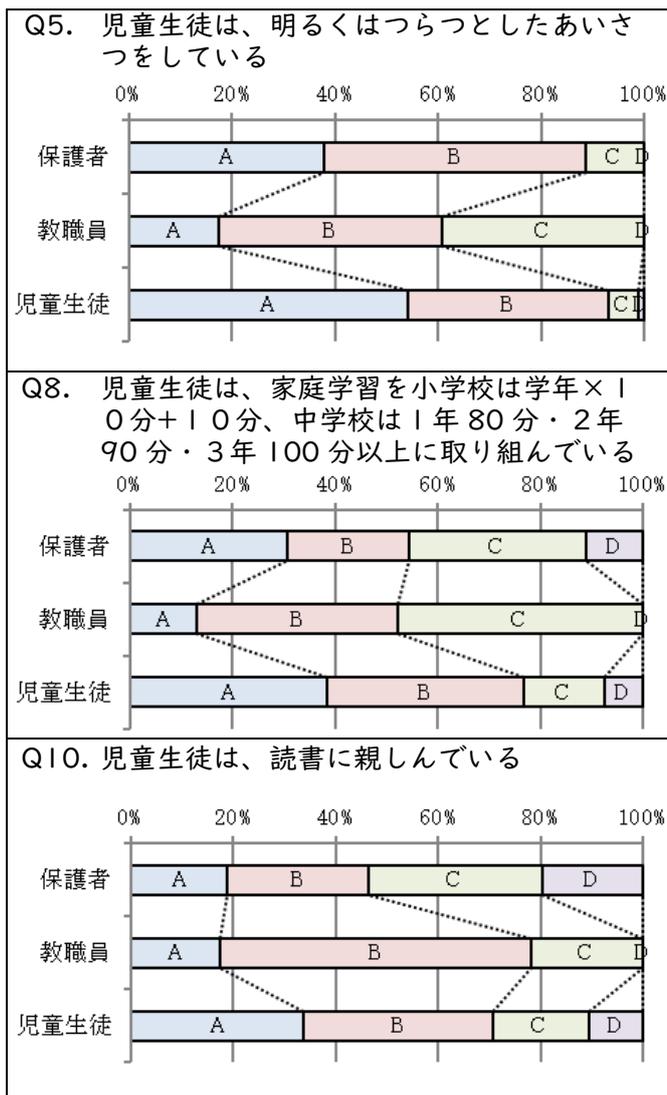
KEY SENTENCE
親子の会話

令和元年度学園評価

昨年12月に保護者、児童・生徒、教職員を対象とした学園評価を行い、その結果並びに考察がまとまりましたのでご報告いたします。

全20項目中17項目で、「大変よい」、「おおむね良い」等の肯定的な意見が三者ともに8割以上となりました。これらについては、今年度の学園の取組によって一定の成果を得ていると捉えることができ、来年度についても継続した取組を実行していきたいと考えております。

一方で「挨拶」、「家庭での学習」、「読書」の取組に課題がみられる結果となりました。



「挨拶」については、否定的な回答が教職員で多くみられました。これは『自発的に元気よく挨拶ができる』とは言えない状況との判断からだと考えられます。今後は児童会・生徒会活動による挨拶運動の取組を工夫していく他、全教職員が共通理解に立ったうえで指導していく必要があると考えています。

「家での学習」については、児童生徒で肯定的な回答が多いのに対し、保護者と教職員は50%台となりました。学園では家庭学習強化週間を設け計画表を用いて学習を行うよう進めていますが、依然として日々の習慣になっている児童生徒は少ない状況にあります。今後は家での学習習慣が定着するような手立てを工夫していく必要があると考えています。

「読書」については、保護者の肯定的な回答の割合が低くなりました。今後は学校での取組を強化していくとともに、家庭と連携した効果のある読書活動を推進していく必要があると考えています。

今回の学園評価と「ぬまたっ子アクションプラン」をもとに、次年度はより実効性の高い教育活動を推進していきます。学校はもちろんのこと、家庭・地域と協働しながら進めていく取組もありますので、今年度以上のご協力をよろしくお願い致します。

令和2年度 沼田学園の主な行事(予定)

4月 7日(火)	始業式、入学式	10月17日(土)	沼田小学校学習発表会
5月30日(土)	沼田学園運動会	12月23日(水)	2学期終業式
7月22日(水)	1学期終業式	1月18日(月)	3学期始業式
8月17日(月)	2学期始業式	3月12日(金)	沼田中学校卒業式
8月28・29日(金・土)	夜高あんどん祭り参加	3月19日(金)	沼田小学校卒業式
9月 5日(土)	沼田中学校文化祭	3月24日(水)	修了式